
議事録

みなと高等学園 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

令和6年度 第2回会議

日 時 令和6年9月28日（土）

午後3時30分から午後4時30分まで

場 所 みなと高等学園 3階 研修室

会 次 第

(1) 開 会

(2) 会長挨拶

(3) 学校長挨拶

(4) 協 議

① 今年度の活動について中間報告（逢坂教頭より説明）

高原会長	人権教育の推進では、スクールカウンセラー事業について、生徒と保護者の方が活用したとありますが、教職員の活用状況はどうでしょうか？
事務局	生徒や保護者の方から希望があった場合は、生徒や保護者の方がスクールカウンセリングを受けますが、その後に必ず、その対象の担任がスクールカウンセラーからフィードバックをいただくということになっている。その際に担任からも、悩みや相談をするなどして、活用している。
富士野委員	キャリア教育の充実についてもう少し詳しく教えてもらいたい。特にアフタフォローの内容について知りたい。

事務局	昨年度は、アフターフォローが延べ460回。特に卒業後1年目に関しては、トライアル雇用終了前に各機関とともに伺って、これまでの振り返りを行って家庭とも情報共有している。目安は、3年間ではあるが、現状としてはニーズがあれば、雇用先に伺っている。各種関係機関からの支援の割合を増やしていき、学校の支援を徐々に減らしていくというのが目標。
大久保委員	ホームページの活用について、写真の撮り方を工夫されたら、もっと興味を持ってもらえるのではないかな。
事務局	SNSの活用は、重要になってくる。写真の撮り方についても参考にさせていただきたい。
高原会長	業務改善について、週休日や時差出勤の設定については、理解できた。教職員の方の有休消化についてはどうなっているか。
助道校長	校長としては、積極的に取得したいとは考えている。教職員として生徒と接するときに、個人としての趣味や活動が活かされると考えているので、年休などを使ったり、休日を充実させたりしてほしいと願っている。そのためにも管理職からの呼びかけを行い、有休の消化を促したい。
今川委員	進路パスポートについて、詳しく教えてほしい。
事務局	進路パスポートの作成から、更新のタイミング、現場実習での活用について説明を行った。実物を資料として追加提示し、説明を行った。
助道校長	進路課長と就労先を訪問した際に進路パスポートを活用しているのを確認して有効性を実感している。
事務局	学校現場から基礎的環境整備を行った上で、本人が特性を理解し、具体的な配慮を実感できる経験が必要。就労先に繋がっていくことを説明。
長池委員	実物を見せていただいて、自分の説明書という説明がよく分かった。自己理解、自己分析という意味合いがとても良いと思う。

などのご意見をいただき、承認された。

② 4月から9月の学校教育活動(文化祭も含む)についての御意見、御要望

事務局	文化祭での表現で見てもらった中でダンスを踊っていたグループがいくつかあったと思うが、授業の体育において、個々の体力レベルや興味に応じてグループ分けを行っている。ダンスが得意な教員の指導の下、楽しく体を動かしていることは大きな効果があると実感した。在学中だけでなく生涯にわたってできる体作りの有効性を感じてほしい。
助道校長	文化祭の参加にしても、集団活動が苦手だったり、聴覚に過敏性があつたりする生徒がいるが、個々に応じて十分に配慮されていたように感じた。
高原会長	これまでの練習に成果を感じられる表現の部であったことが分かった。
桶川委員	表現の部では、会場全体が元気でパワーをもらった。

などのご意見をいただき、承認された。

③ 今後の活動予定について

桶川委員	先日、娘が徳島駅前で不審な人に声をかけられて、怖い思いをした。不審者対応訓練が予定されているが生徒も受けられるのか。是非お願いしたい。
事務局	行事予定の中にある不審者対応訓練は職員向けの研修。本校で実施している「こころとからだの学習」の中で1年生は、安心か安全か分からない人との関わり方について、「サークルズ」というプログラムを用いて学習を行っている。ご意見を参考に1年生だけでなく他学年での実施も検討したい。
島本委員	例年通り、校内実習班に作業をお願いしている。今年度もお願いしたい。

④ 10月以降の学校教育活動に対する御意見、御要望について

(6) その他(事務連絡)

みなと高等学園 学校運営協議会 令和6年度 第3回会議について

(7) 閉会

(資料)

- ① 学校評価 総括評価表(中間報告)
- ② いじめ防止プログラム
- ③ 10月以降のスケジュール